

埼玉版スーパー・シティプロジェクト推進補助金活用事業成果検証について

成果検証実施年度 令和5年度

番号	補助事業者	補助事業名	事業概要	事業区分	成果指標	事業期間	従前値	目標値	実績値	達成度	達成できなかった理由・その他備考
1	熊谷市	熊谷スマートシティ支援事業	熊谷市のスマート化を進める熊谷スマートシティ推進協議会において、コンパクト・スマート・レジリエントなまちづくりを展開する上で必要なデータの利活用調査を実施するため、負担金を支出する。	ソフト	取得データ項目の設定数	令和4年度	0 (令和4年4月時点)	3 (令和5年3月時点)	3 (令和5年3月時点)	A	
2	小川町	小川町版スーパー・シティプロジェクト	学校跡地の校庭に新設する道路の詳細設計や道路を含む事業エリアの分筆測量等を行う。	ソフト	学校跡地に進出が決定した民間事業者数	令和4年度	0 (令和4年4月時点)	3 (令和5年3月時点)	7 (令和5年3月時点)	A	
3	横瀬町	賑わいづくり中心地づくりのための調査事業	①武甲山登山客駐車場の増設のための候補地選定調査及び詳細設計事業 ②町内各地の道標の劣化具合・設置必要性等の確認及び新設箇所の候補地検討、調査事業 ③モデル住宅整備のための調査事業	ソフト	①駐車場候補地の数 ②状況把握済道標件数 ③省エネ住宅設計基準策定件数	令和4年度	①0か所 ②0基 ③0件 (令和4年4月時点)	①3か所 ②196基 ③1件 (令和5年3月時点)	①3か所 ②196基 ③0件 (令和5年3月時点)	①A ②A ③C	③については、調査事業の結果、横瀬町の1月20日の朝7時の気温は、-6.6℃であり、同時間の青森市の-2.7℃を下回っている。一方で、横瀬町は日中の気温が急激に上がるため、1日の平均気温は0.0℃となり、青森市の-1.1℃を上回っている。 また、国交省が定める「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令における算出方法等に係る事項」においては、各地域の外気温傾向や使用されている設備機器等の実態を踏まえ、8つの地域区分ごとに省エネ基準値を設定しており、横瀬町は【5地域】に、青森市は【3地域】に該当している。 このような状況を踏まえ、より横瀬町の気象条件に適合した基準の作成のためには、町内の設計事務所等の意見照会が必要であると判断し、目標である「省エネ住宅設計基準策定」に至らなかった。 なお、令和5年度には当調査の報告書を基に、町内の設計事務所等の意見を聞きながら基準作成を実施予定としている。